

令和6年度 保育所における自己点検・自己評価

今年度の本園の保育・教育全般を総合的に評価し、次年度に生かせるよう記入

【記入方法】

- ・ A・B・C・Dの4段階評価。
- ・ 項目ごとに意見や改善策を記述

A：達成できている
B：おおむねできている
C：一部検討を要する
D：改善を要する

◎保育の計画編成と実施に関する評価

項目	内容	評価				意見・改善策
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。		○			園の保育方針である、遊びを大切にしながら、子ども自ら遊びに取り組めるような環境作りを考えていけるよう、さらなる充実が必要だと思う。
	(2) 目標は、各施設や地域の特色を生かしているか。		○			
	(3) 目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			
	(4) 目標は前年度の反省を生かしているか。		○			
	(5) 目標は職員全員で検討し、かつ共通理解を図っているか。		○			
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			前月の子どもの姿を振り返りながら、保育計画を作成している。そのクラスの実態を把握し、支援を要する子が複数いるクラスは、目標を高くもっていかないよう配慮する必要がある。
	(2) 保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に行っているか。		○			
	(3) 環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか。			○		
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○			
	(5) 評価結果を基に保育の改善に努めているか。		○			
	(1) 一日の流れ（デイリープログラム等）は現行でよいか。		○			
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○			コロナ前に行事も全部も戻ったが、コロナの経験を活かし、分散型の行事に変えたりしたことは、全体的な行事の見直しにもつながった。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。			○		
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。			○		
食育について	(1) 食育の計画を作成し、よりよい食習慣や心身の健康の基礎を培うよう努めているか。			○		栄養士が中心となり食育計画を見直している。アレルギー児以外にもいろいろな子どもがいるので対処していく。
	(2) 乳幼児にふさわしい食生活が展開されるよう食育について見直しや改善を図っているか。			○		

◎保育の計画の編成と実施を支える諸条件に関する評価

項目		内容	評価				意見・改善策
			A	B	C	D	
経 営 ・ 組 織	分 掌 ・ 体 制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○			役割分担をし、一人に負担がいにならないようにしている。 毎年、クラスの状況も違うので、協力体制を整えていきたい。 職員配置は、基準配置以上にはしているが、支援を要する子が近年多く、そこに加配配置が十分にできていない。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか		○			
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○			
		(4) 係や仕事の分担・割り当ては適切か		○			
	運 営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○			会議は、時間内でできるように工夫し、行事などは相互が協力し合う体制になっている。
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や借しむこともなく施設の運営にかかわっているか。	○				
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。	○				
	年 齢 別 ク ラ ス 経 営	(1) 年齢別・クラス別目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定しているか。		○			全体的な計画、年間計画、月計画など長期目標を常に振り返ることが求められるが、細かな見直しができているように思われる。
		(2) 年齢別・クラス別目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか。		○			
		(3) 年齢別・クラス別目標に迫る短期・長期のねらいは適切に設定しているか。		○			
		(4) 同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。		○			戸外あそびを多く取り入れているので、異年齢間の活動は自然とできていると思われる。
		(5) 評価、資料（諸記録）を集積しているか。		○			
	保 健 ・ 安 全 指 導	(1) 年齢別、クラス経営に生かされるような具体的保健対策を講じているか。	○				感染症については、その都度、掲示板にて知らせたり、保健だよりにて啓発する。 交通安全については、具体的にわかるよう、寸劇などを職員がして見せ、わかりやすく指導する。
		(2) 避難訓練、交通安全指導を計画に基づいて適切に実施しているか。	○				
		(4) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため家庭への啓発を行っているか。	○				
研 究 ・ 研 修	園 内 研 究 ・ 研 修	(1) 研究主題は、保育目標の具現化につながるものであるか。			○		研究への取り組みを明確にすることが必要だ。限られた時間の中でもやれるものを探していきたい。
		(2) 園内研修の計画・運営は適切か。			○		
		(3) 研究の成果を日常の保育に生かし、乳幼児の育ちに反映させているか。			○		
		(4) 研究の実践による乳幼児理解が深まりを見せているか。			○		
	園 外 研 修	(1) 各種研究会、研修会、講習会への参加体制の充実を図っているか。		○			郡保育所連盟の研修は、まだオンライン研修が半数あるのでその時は、複数の職員で受けている。
		(2) 各種研究会、研修会、講習会での内容を園内に還元しているか。			○		

項目		内容	評価				意見・改善策
			A	B	C	D	
情報について		(1) 乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○				個人情報の取り扱いは、十分配慮している。
		(2) 公文書收受、発送、処理を適切に行っているか		○			
		(3) 各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理しているか。		○			
施設・整備		(1) 施設内・整備の安全点検を計画的に行っているか。	○				遊具点検などは毎日行い、危険箇所は早急に対処している。 用具は、破損状況などにより、定期的に入れ替える。 不審者の対応は、門の開閉の時間を決め、来園者は目視で行っている。
		(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整備・保管しているか。	○				
		(3) 不審者に対応する周到な配慮を行っているか。		○			
		(4) 掲示板、掲示場所などを適切かつ効果的に活用しているか。	○				
経理		(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか	○				適切に処理されている。
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等との年間交流計画は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○			同じ学校区内の幼稚園と、就学前交流会を毎年行っている。 小学校見学も予定していたが、できなかったので、来年度につないでいきたい。
		(2) 参観や保育・授業等に参加するなどして保育園、小学校の教育を理解しているか		○			
		(3) 日常的に情報を交換しそれを交流活動に活かしているか。			○		
	家庭地域社会との連携	(1) 参観時間を制限せず、保護者以外も対象とした参観などを行っているか。			○		保護者以外を対象とした参観は行っていない。 町で開催されている、「ささりんピック」には10年以上参加している。これからも継続し地域を知る機会となればと思う。
		(2) 保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か。			○		
		(3) 乳幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか		○			
		(4) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。		○			
	子育て支援の推進	(1) 地域に開かれた保育施設として、園庭や中庭、保育室等を開放しているか。			○		園見学は、期間限定なく行っている。必要に応じて、子育ての相談に応じるようにしている。 発達に課題があったり、保護者が子育てに悩んでいる時は、健康課の保健師さんと連携をとるよう行っている。
		(2) 地域に住む同士、あるいは親子が一緒に遊ぶことができるような場の設定を行っているか。			○		
		(3) 子育てについてなど、保護者を対象とした学習会の機会を設けているか。			○		
		(4) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○			
		(5) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○			
	情報の発信	(1) 保育園だより、クラス通信・ホームページ等で施設の情報を発信しているか。		○			園だより、クラスだより、保健だより、給食だよりなどを毎月発行し、発信している。
		(2) 行事や子育て支援事業等を、地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。			○		
	外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。			○		保護者の意見は、意見や要望を参考し改善できることはやっていく。 第三者評価については、まだ取り組めていない。
		(2) 地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。		○			